



虫の目、鳥の目通信 第20号



会員募集中!

2008年2月15日

2008年1月26日 三国の里山自然観察会 大人11名



このところ、冬らしい天気が続いています。観察会当日は、思ったほどの風も吹かず、穏やかでした。跡地周辺はホオジロ類が多く、特にミヤマホオジロが数多く観察できました。キクイタダキはヒノキの梢に多く、津古三沢の森では、クロジの声も聞かれました。空にはツグミたちが飛び回っていました。私たちが近づいたため、枯れ草の間から飛び出した黒い小鳥はミソサザイでした。使用されていない農業倉庫の屋根でちらりと姿を見せてくれました。



森の中ではテイカズラの種や大きなマツボックリも見られました。以前、この松では、松脂をとっていたそうです。藤田さんの話された鴨猟のお話は、とても興味深いものでしたね。跡地の縁にあるフユノハナワラビでは孢子嚢や孢子の観察もできました。20倍の顕微鏡で見ると孢子嚢はカエルの口のような開き方をしていましたね。煙のような孢子の白い粒もはっきりと見えました。そして、吉木さんが、イカルチドリを見つけてくれました。

ヒヨドリを見かけた三木さん、「あいつは、俺の敵なんだ。せっかく作ったブロッコリー食べちまう!」。そうですね。畑を回って農家の方にお話を聞くと、ハシブトガラスとヒヨドリの被害のことをよく言われます。我が家のサクランボウもほとんどヒヨドリの口の中に入ってしまう。



さて、駐車場にもどって、今日の感想をお聞きしました。その後、藤田さんの車をテーブル代わりにお茶をいただきました。私が荷物が多かったので、ファーブルやスコープを代わる代わる持っていたり、皆さんありがとうございました。

では、参加された方の感想です。

末永邦夫 (2月8日)



- * 珍しいものを色々見せてもらった。テイカズラの種が特に面白かった。 藤田
- * 鴨猟の話はとても面白かった。今日参加してよかった。 米谷・末永m・松下・末永・大渡・三木s
- * キクイタダキの声など鳥の声がたくさん聞けた。イカルチドリがいてよかった。 吉木
- * ミヤマホオジロ、ヤマガラ見られて嬉しかった。 松下m
- * やはり、この地区は何とか保存するような市民運動として発展させたい。 大渡
- * ビナンカズラの実、はっきり味わうことができた。 三木s

- * シロハラやキクイタダキたくさん見られてよかった。カモは獲る時間帯でも味が違うと聞いたことがある。 三木
- * 鴨猟のことや、環境のことを考えた。自然を残すことの大切さ、そして、手入れの行き届いた森に感激した。 末永

今日は最後に嬉しいプレゼントをいただきました。昨年から会員になられた末永邦夫さんが、昨年の私たちの活動をDVDにまとめてくださり、一枚ずついただきました。こうして映像に記録してあると跡地の様子や観察会の様子がよくわかります。末永さん、本当にありがとうございました。本日見えていなかった方、早い者勝ちです(笑)。松永がお預かりしていますので、次回でもお渡しできる予定です。

片無双網仕掛けを体験しよう!

2月23日 簡保レクセンター跡地 9時30分~お昼くらいまで イスノキ通り 奥の駐車場集合(砂利のところ) 要 保険料・駐車場代(尚、駐車場を今回は新たに借りますので、鍵の郵送料、賃貸借契約書の収入印紙、書留料など1台あたり、200円を超える可能性があります)

子供のころ、無双網猟についていかれていた藤田さんが、少し小さめの模型(2mほど)を作ってくださいました。今回はこの網がどのように飛び出すのか、実際にやってみたいと思います。尚、実際の仕掛けをおこなうためには許可が必要になりますので、この仕掛けで野鳥を捕獲するものではありません。また、実際使われた網も持参してくださるそうです。1月の観察会で、その頃のお話を参加者は聞いております。今回もいろんなお話を聞けることと思います。三国の里山でひっそりと続いているカモ猟、この機会に是非体験してみてください。

尚、3月の観察会は第5土曜日 3月29日の予定です。

冊子編集に関するカンパの合計 14310円 (1月26日現在) ご協力ありがとうございました。

12月16日 omさん1000円、12月18日 ynさん1000円、12月22日 skさん1000円、ysさん400円、kyさん1000円、anさん1000円、smさん1000円、ymさん400円、1月26日 ykさん2000円、osさん5000円(ずっとご無沙汰していますとの言葉とともに観察会謝礼金)、mkさん200円、2月4日 msさん310円 カンパ、今後ともよろしく願います。

筑紫野南公園の件 編集委員会時に説明しましたが、淵田堤の筑紫野市側の公園予定地8.8ヘクタールが約半分(素案)になることについての筑紫野市の公聴会に辻本美恵子さんが参加予定とのことです。また、淵田堤の西岸が公園予定地となるため、公園を作る場合は、生態系に配慮したものになるよう、要望書を作成する予定です。

電子版

発行元 三国丘陵の自然を楽しむ会

連絡先 willard@mbc.ocn.ne.jp

編集協力 松下雅子

写真協力 緒方正義、末永邦夫、山本勝

写真・カット・文 まつながきよこ